

依存症や生きづらさを抱える女性のための回復支援施設

フラワーガーデン設立2周年記念フォーラム

# 人として幸せを感じる力

参加費無料

※当日、資料代として  
1000円  
(高校生以上)が必要

2017年2月26日(日) 13:00~18:30(受付開始 12:15)

会場：愛知県女性総合センター ウィル愛知 大会議室  
(愛知県名古屋市中区上野区上野1番地)

【会場アクセス】

★地下鉄「市役所」駅 2番出口より東へ徒歩約10分 ★名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分  
★基幹バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分 ★市バス幹名駅1「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

【定員】360人

【イベントに関するお問合せ】フラワーガーデン TEL:0744-22-5752 受付時間/月曜~金曜 10:00~17:00

【後援】愛知県、愛知県教育委員会、名古屋市、名古屋市教育委員会、愛知県精神保健福祉士協会、愛知県臨床心理士会、愛知県社会福祉協議会、名古屋市社会福祉協議会、朝日新聞社、毎日新聞社、産経新聞社、読売新聞社、中日新聞社、一般社団法人若草プロジェクト



## TOPIC 1 人として幸せを感じる力 池内ひろ美さん 講演会

※スケジュールの都合で、変更になる場合があります。

●プロフィール

1961年岡山市生まれ。八洲学園大学教授。Girl Power (一般社団法人日本女子力推進事業団) 代表理事。内閣府後援女性活躍推進委員会理事。よむとクリエイティブエージェンシー所属。1996年より「東京家族ラボ」主宰。精神科医、弁護士、心理カウンセラー他専門家が参加し、カウンセリング、ワークショップ、講演会、研究会等を行なう。結婚と離婚、恋愛、親子関係などのコンサルティングを行ない、現代の男女・家族のコミュニケーションから、本人が幸せを感じて生き方に関する問題を相談者とともに考え続けている。相談件数3万7000件(男性4割、女性6割)。著作「結婚の学校」(幻冬舎)、「読むだけでいい夫婦になる本」(講談社)、「妻の浮気」(新潮新書)等、著作31作品。



## TOPIC 2 映画『ザ・ハンティング・グラウンド』上映会

アメリカの社会問題、大学キャンパス内にまん延する性的暴行事件に、正義を求めて立ち向かった女子学生を描いた話題のドキュメンタリー

映画『ザ・ハンティング・グラウンド』主題歌 Till It Happens To You / レディー・ガガ



ご挨拶

人生はあなたが思うように生きていい。

いつもフラワーガーデンへの温かいご理解とご支援、ありがとうございます。2014年6月に開所し、あつという間の2年間が過ぎました。

現在、私たちのもとにはたくさんの仲間たちが、依存症回復プログラムを通じて、それぞれのスピードで、それぞれの目標を持って、回復の道を進んでくれています。

今、彼女たちは女性としてだけでなく、人として、仲間としての信頼感を紡ぎ、ひとつの家族のように、お互いがお互いを思いやり、助け合えるようになってきました。

なかでも、かつて依存症に苦しんだ経験を持ち、今は回復を遂げたスタッフが、治療共同体という私たちの回復メンツを確かなものへとしてくれています。

また自らの経験を積極的に語り、依存症回復にまだつながらることができない苦しみの中にある女性を回復へつなげようと、日夜奔走してくれている姿に感動を覚えます。彼女たちの回復の歩みは、フラワーガーデンの歩みそのものです。

最近メディアが、私たちの活動を取り上げてくださるようになり、多くの方に女性の依存症について、知っていただく機会をいただいています。

2年間の活動のなかで、支援してくださる方や、協力してくださる方など、ネットワークもずいぶん広がってきました。これもひとえに皆さんのご理解とご支援があつてこそと、改めてお礼申し上げます。

フラワーガーデン代表 オーバーホーム容子



スケジュール

- 12:15~ / 開場&受付開始
- 13:00~13:20 / 開演  
PV、ご挨拶、自己紹介&FG紹介
- 13:20~14:40 / プログラム紹介&クライアント発表
- 14:40~15:00 / 休憩(20分)
- 15:00~16:00 / 講演(60分)
- 講演 人として幸せを感じる力/池内ひろ美さん
- 16:00~16:20 / 池内ひろ美さん&  
オーバーホーム容子対談(20分)
- 16:20~16:35 / 休憩(15分)
- 16:35~ / 上映会挨拶(5分)
- 16:40~18:25 / 映画上映(105分)
- 上映会 『ザ・ハンティング・グラウンド』
- 18:25~18:30 / 終了挨拶
- 18:30 / 終了

※スケジュールの都合により内容が変更する場合があります。

# 人として幸せを感じる力 池内ひろ美さん 講演会

PROFILE

「私」が幸せと感じる方を選ぶことが、幸せへの第一歩。

家庭や学校、職場、地域など、「私」は自分ではない誰かとつながりを持ちながら、人生を歩んでいきます。しかし、そのつながり=人間関係にこそ、トラブルを抱えることも多く、深いストレスを感じ、がんばりがめになってしまい、幸せを感じられない場合も多々あります。

フラワーガーデンの4回目となるフォーラムでは、家族問題や結婚や離婚など、人間関係とコミュニケーションの専門家である池内ひろ美さんをゲストにお迎えします。「女性の力で世界を変える」がキャッチフレーズで、女性を支援するNGO団体 Girl Power の代表理事でもある池内さんは、熱く温かなエネルギーが全身からあふれる方。また多くの著書を通して、自分自身が幸せと感じる生き方にコネクトできるさまざまな方法を発信されています。

今回の講演では「人として幸せを感じる力」をテーマにお話いただきます。「私」自身が、幸せを感じるためにたくさんのアイデアを届けてください。会場みんなで一緒に笑顔にならしましょう。

1961年岡山市生まれ。家族問題評論家、家族問題コンサルタント、日本ベンクラブ会員、八洲学園大学教授(女子学・家族論)、一般社団法人日本女子力推進事業団(Girl Power)代表理事、内閣府後援女性活躍推進委員会理事、一般社団法人全国危機管理推進事業団理事、一般社団法人国際教養振興協会顧問、所属/れいとクリエイティブ・エージェンシー

1996年より「東京家族ラボ」主宰。精神科医、弁護士、心理カウンセラー他専門家が参加し、カウンセリング、ワーク・ショップ、講演会、研究会等を行う。相談件数3万5000件以上(相談者男性4割、女性6割)、結婚と離婚、恋愛、親子関係などのコンサルティングを行い、現代の男女・家族のコミュニケーションから、本人が幸せを感じて生き方にいたる問題を相談者とともに考える。「Girl Powerセミナー」を継続して行う。



【池内ひろ美さん著書】

左：良妻賢母 女が幸せになるヒント (PHP 研究所)

中央：とりあえず結婚するといき生き方 いま独身女性に考えてほしい50のこと。(ヨシホブックス)

右：大好きな彼に選ばれるための25の法則 (スターツ出版)

## 日本初上映会開催

レディー・ガガが主題歌を歌い、アカデミー賞歌曲賞にノミネートされた正義を求める女性たちの戦いを追った映画

## ザ・ハンティング・グラウンド HUNTING GROUND

傷ついた女性に寄りそい、愛と勇気を取り戻す橋渡しをするために。



今、女性に関するさまざまな問題が社会で取り上げられ、関心を集めています。特にDV(ドメスティックバイオレンス)や、痴漢、レイプといった性被害など、理不尽な行為によって傷つき、悩みを抱えて苦しい思いをしている方は少なくありません。

私たちが運営する女性専門の依存症回復支援施設「フラワーガーデン」には、さまざまな「トラウマ」や「生きづらさ」を抱え、結果として「依存症」という心の病になってしまった女性が、助けを求めてたどりつきます。

「依存症になるのは気持ち弱から」という古い認識をお持ちの方が、まだまだ多いようですが、依存症は何らかの心の傷を抱え、たまたま、依存対象とのつきあいが始まるケースが多く、その生きづらさの原因が、こういった性被害に一因があることも、私たちはよく理解しています。

今回、ご紹介する映画『ザ・ハンティング・グラウンド』の舞台はアメリカの大学キャンパスです。今、アメリカでは、男性学生による女性学生へのレイプ問題が、社会問題になるほど深刻化しています。その中で被害に遭った女性たちが、勇気を持って事件を訴えるために団体を立ち上げ、行動する姿を追ったドキュメンタリー映画です。

私たちが映画やドラマなどで目にして、憧れを抱くようなアメリカのキャンパスライフ、その華やかさの裏に、このような理不尽と社会の闇が実際にあることは、衝撃的で驚きでしかありません。映画の中で、活動を行う女性たちは前述の「セカンドレイプ」にも遭いますが、それでもあきらめない。それは世界を変えるための、自分へのチャレンジのようにも見えます。「なかったことにしない」とは、大変な勇気とエネルギーが必要です。私たちフラワーガーデンは「女性のエンパワーメント」に強く共感しており、今、困難な立場にいる方に勇

気を届ける活動を積極的に行っています。今回の上映会もこの活動の一環として、開催させていただきます。

これはアメリカだけの話ではありません。日本でも、世界でも同じことは多く起こっています。世界の問題として、皆さんに知ってほしい。そして映画のメッセージを共有したいと願っています。

### 【作品紹介】

映画『THE HUNTING GROUND (邦題：ザ・ハンティング・グラウンド)』について  
アメリカで今、大きな社会問題となっているキャンパスでのレイプ問題に対して、実際に被害にあった女子学生らの訴えを追いかけたドキュメンタリー映画。社会派のドキュメンタリー映画を手がけることで知られるカービー・ディックが監督・脚本を手がけた。これはノースカロライナ大学で実際に起こった事件であり、アメリカの名門大学が、経営を多額の寄付に頼っていることで、事件が表面化して評判が落ちることを恐れたり、加害者が名門スポーツ部のスター選手だったりで、事件そのものを消そうとする現実を暴露した衝撃的な内容。性的暴行が日常化していること、それに社会が鈍感であることに強く警鐘を鳴らした。

2015年サンダンス映画祭で上映されたことをきっかけに注目され、CNNでも放送されている。  
原題：THE HUNTING GROUND 製作：アメリカ(2015年) 上映時間：104分  
【スタッフ】監督・脚本／カービー・ディック  
【キャスト】アンデリア・ピノ、アニー・クラーク、クレア・ポッター、マリンド・マニング

全国各地で『ザ・ハンティング・グラウンド』上映会開催！  
今後のスケジュール／東京(2017年1月14日)、沖縄(4月16日)、福岡(5月27日)  
※大阪(2016年8月6日)と北海道(11月6日)は上映を終了しています。  
※詳細は決定次第、一般財団法人ワンネスグループ公式サイト、および特設サイトにてお知らせいたします。

依存で困ったらワンネスグループ

検索